



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月31日

上場会社名 株式会社 小糸製作所 上場取引所 東  
コード番号 7276 URL <https://www.koito.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 充明  
問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 (氏名) 大嶽 孝仁 TEL 03-3443-7111  
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月5日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	468,153	12.6	32,513	64.3	36,909	64.7	25,524	263.3
2023年3月期第2四半期	415,611	17.8	19,790	18.1	22,407	14.0	7,026	56.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 63,175百万円 (79.7%) 2023年3月期第2四半期 35,165百万円 (81.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	80.76	80.75
2023年3月期第2四半期	21.86	21.85

(注) 2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	936,007	692,069	69.1	2,101.91
2023年3月期	905,909	670,506	69.4	1,955.44

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 646,914百万円 2023年3月期 628,659百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		24.00		16.00	
2024年3月期		25.00			
2024年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注2) 2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期第2四半期以前の配当金については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	945,000	9.3	66,000	40.9	72,000	48.4	48,500	63.5	155.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	321,578,872 株	2023年3月期	321,578,872 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	13,804,333 株	2023年3月期	86,519 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	316,051,411 株	2023年3月期2Q	321,486,205 株

(注)2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2024年3月期通期業績予想における前提為替換算レートは、1ドル=138.8円、1元=19.2円として算出しています。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2023年11月6日に証券アナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については、同日までに当社ホームページに掲載する予定です。

(参考) 2024年3月期の個別業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
通 期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	348,000	16.8	24,500	98.2	44,000	32.6	31,000	20.8	99	29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内景気は緩やかに回復、海外の経済情勢は米国経済が堅調に推移するなか、各国でインフレ高止まりに対する金融引締め長期化等 景気減速リスクがあり、加えて中国経済の失速懸念、ウクライナ情勢や米中の地政学的リスクの高まりなど、未だ先行きは不透明な状況が続いています。

自動車産業におきましては、半導体不足による減産影響は徐々に縮小し、各地域とも自動車生産台数は前年同期に対し増産となりましたが、中国ではEV化進展により、日系車は販売不振・シェア低下となりました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間における売上高は、中国は減収（前年同期比21.9%減）となりましたが、日本（同21.1%増）、北米（同15.3%増）、欧州（同21.3%増）、アジア（同11.1%増）と、各地域とも自動車生産の増産等から堅調に推移し、連結売上高は前年同期に比べ12.6%増収の4,681億円となりました。

利益につきましても、売上の増加に加え、グループ各社において改善合理化活動を推進したことから、営業利益は前年同期比64.3%増の325億円、経常利益は同64.7%増の369億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同263.3%増の255億円となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### ー 1. 資産、負債、純資産に関する分析

当第2四半期末の資産の残高は、自己株式取得等により現金及び預金が減少したものの、投資有価証券が増加したこと等から、前期末に比べ300億円増加の9,360億円となりました。

負債の残高は、支払手形及び買掛金が増加したこと等から、前期末に比べ85億円増加の2,439億円となりました。

純資産の残高は、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が増加、また円安により為替換算調整勘定が増加したこと等から、前期末に比べ215億円増加の6,920億円となりました。

#### ー 2. キャッシュ・フローに関する分析

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益374億円、減価償却費207億円を主体に577億円となり、法人税等を支払った結果、486億円（前年同期は291億円）の資金を確保いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入419億円に対し、定期預金の預入による支出491億円、設備投資187億円等を実施した結果、431億円の支出（前年同期は356億円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得350億円、配当金等の支払い65億円等を実施した結果、460億円の支出（前年同期は119億円の支出）となりました。

以上により、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ391億円減少の1,066億円となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期における世界の自動車生産台数は、前期に対し全地域で増産を予測しておりますが、米国ではストライキの発生による工場閉鎖、中東情勢悪化、及び中国等EV化進展による日系車の販売不振・シェア低下の継続など、先行き不透明な状況です。

業績予想につきましても、引き続き中国での減収影響はありますが、日本をはじめ各地域における自動車生産の回復による増産や北米等での新規受注等により前期に対し増収となり、連結売上高は、2期連続で過去最高となる予想をしております。

利益につきましても、日本・北米・アジア等での増収効果に加え、グループ一丸となった生産性改善など、合理化活動の更なる推進等を見込み、各利益において前期に対し増益を予想しております。

当社は、当期業績及び経営環境等を総合的に勘案した、安定的かつ継続的な配当を基本方針としております。

この方針のもと、中間配当につきましても、当第2四半期連結累計期間の業績が前年同期に比べ大幅増益となったことから1株当たり25円とさせて頂くことといたしました。当社は、2022年10月1日を効力発生日として普通株式1株を2株の割合で分割いたしました。2023年3月期の期首に当該分割が行われたと仮定して算出すると、中間配当は前期中間配当に比べ1株当たり13円増配となります。

また、当期の期末配当予想につきましても未定としておりましたが、業績及び足元の事業環境を勘案し、前期末配当に比べ1株当たり9円増配の25円に修正いたします。これにより2024年3月期の1株当たり年間配当金は前期に比べ22円増配の1株当たり50円を見込んでおります。今後とも株主皆様のご期待にお応えすべく、収益改善に努めて参ります。

なお、7月26日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました2024年3月期通期の業績予想(連結・個別)につきましては、直近の業績動向を踏まえ、以下の通り予想値を修正しております。

連結業績予想

(百万円未満切捨て)

2024年3月期 通期(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	934,000	67,000	72,500	49,000	154 25
今回予想(B)	945,000	66,000	72,000	48,500	155 33
増減額(B-A)	11,000	△1,000	△500	△500	—
増減率(%)	1.2	△1.5	△0.7	△1.0	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	864,719	46,847	48,532	29,660	92 26

(参考) 個別業績予想

2024年3月期 通期(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	346,000	23,000	42,500	32,000	100 74
今回予想(B)	348,000	24,500	44,000	31,000	99 29
増減額(B-A)	2,000	1,500	1,500	△1,000	—
増減率(%)	0.6	6.5	3.5	△3.1	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	297,838	12,358	33,180	25,661	79 82

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	315,039	287,393
受取手形	5,060	3,575
電子記録債権	9,391	8,937
売掛金	131,104	137,462
契約資産	3,136	779
棚卸資産	95,669	98,701
その他	34,912	40,741
貸倒引当金	△271	△228
流動資産合計	594,042	577,361
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	56,363	58,987
機械装置及び運搬具（純額）	78,745	83,295
工具、器具及び備品（純額）	18,462	18,716
土地	18,572	18,980
建設仮勘定	16,804	21,030
その他	5,372	6,045
有形固定資産合計	194,320	207,056
無形固定資産	2,692	2,564
投資その他の資産		
投資有価証券	95,510	129,764
破産更生債権等	270	195
繰延税金資産	13,288	12,759
退職給付に係る資産	2,849	2,873
その他	3,325	3,748
貸倒引当金	△390	△316
投資その他の資産合計	114,853	149,024
固定資産合計	311,866	358,645
資産合計	905,909	936,007

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	107,216	110,617
電子記録債務	3,712	2,793
短期借入金	22,647	19,767
未払費用	24,693	28,255
未払法人税等	7,225	5,811
契約負債	2,017	3,178
賞与引当金	6,386	7,303
製品保証引当金	3,560	3,419
その他	9,457	11,557
流動負債合計	186,918	192,704
固定負債		
繰延税金負債	17,567	21,083
役員退職慰労引当金	321	291
製品保証引当金	4,105	3,505
環境対策引当金	—	1
退職給付に係る負債	20,987	20,420
その他	5,500	5,930
固定負債合計	48,483	51,233
負債合計	235,402	243,937
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,270	14,270
資本剰余金	13,420	13,412
利益剰余金	530,939	551,320
自己株式	△45	△34,971
株主資本合計	558,585	544,031
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,942	35,353
為替換算調整勘定	43,019	65,583
退職給付に係る調整累計額	2,111	1,945
その他の包括利益累計額合計	70,073	102,883
新株予約権	171	106
非支配株主持分	41,675	45,048
純資産合計	670,506	692,069
負債純資産合計	905,909	936,007



(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	415,611	468,153
売上原価	372,480	411,145
売上総利益	43,130	57,007
販売費及び一般管理費	23,340	24,494
営業利益	19,790	32,513
営業外収益		
受取利息	764	1,632
受取配当金	649	851
為替差益	1,190	2,663
その他	1,485	982
営業外収益合計	4,088	6,130
営業外費用		
支払利息	667	303
持分法による投資損失	345	363
投資事業組合運用損	167	247
その他	291	819
営業外費用合計	1,471	1,734
経常利益	22,407	36,909
特別利益		
固定資産売却益	32	43
投資有価証券売却益	—	1,116
その他	—	15
特別利益合計	32	1,175
特別損失		
固定資産除売却損	453	453
投資有価証券評価損	7,130	—
減損損失	609	135
災害損失	374	—
特別損失合計	8,567	589
税金等調整前四半期純利益	13,872	37,496
法人税等合計	4,741	9,416
四半期純利益	9,130	28,079
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,026	25,524
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,103	2,554

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,197	10,420
為替換算調整勘定	24,946	24,831
退職給付に係る調整額	△171	△165
持分法適用会社に対する持分相当額	62	9
その他の包括利益合計	26,035	35,095
四半期包括利益	35,165	63,175
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	31,293	58,334
非支配株主に係る四半期包括利益	3,872	4,841

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	13,872	37,496
減価償却費	19,101	20,755
減損損失	609	135
持分法による投資損益(△は益)	345	363
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4	△130
退職給付に係る資産・負債の増減額	△663	△847
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,154	783
製品保証引当金の増減額(△は減少)	1,212	△893
受取利息及び受取配当金	△1,413	△2,484
受取保険金等	—	△37
支払利息	667	303
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	—	△1,116
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	7,297	247
有形固定資産除売却損益(△は益)	420	410
災害損失	374	—
売上債権の増減額(△は増加)	2,373	4,439
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,403	1,709
その他の流動資産の増減額(△は増加)	5,501	△2,343
仕入債務の増減額(△は減少)	△7,422	△1,248
未払費用の増減額(△は減少)	△388	1,825
その他	△3,642	△1,569
小計	37,992	57,798
利息及び配当金の受取額	1,411	2,429
利息の支払額	△667	△303
独禁法関連損失の支払額	△68	—
保険金等の受取額	—	37
法人税等の支払額	△9,543	△11,358
営業活動によるキャッシュ・フロー	29,124	48,603
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△60,529	△49,122
定期預金の払戻による収入	52,157	41,941
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△8,161	△20,504
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	—	2,075
有形固定資産の取得による支出	△18,869	△18,752
有形固定資産の売却・除却による収支(△は支出)	△84	△186
貸付けによる支出	△0	△3
貸付金の回収による収入	3	1
その他	△199	1,396
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35,685	△43,155

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△5,305	△4,337
長期借入金の返済による支出	△635	—
自己株式の取得による支出	—	△35,000
ストックオプションの行使による収入	0	0
親会社による配当金の支払額	△4,823	△5,143
非支配株主への配当金の支払額	△1,195	△1,418
その他	—	△103
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,960	△46,002
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,711	1,430
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△16,810	△39,124
現金及び現金同等物の期首残高	169,581	145,798
現金及び現金同等物の四半期末残高	152,771	106,673

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年4月26日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、2023年9月に取得を終了いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が約13百万株(349億円)増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	145,654	124,749	50,512	68,865	19,520	6,309	415,611	—	415,611
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,790	50	1,023	1,759	37	—	15,661	(15,661)	—
計	158,445	124,799	51,536	70,624	19,558	6,309	431,272	(15,661)	415,611
セグメント利益又は損失 (△)	9,819	△1,275	3,407	6,266	△312	418	18,323	1,466	19,790

(注) 1. セグメント利益又は損失(営業利益又は営業損失)の調整額1,466百万円には、セグメント間取引消去4,180百万円及び配賦不能営業費用△2,713百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。

(1)北米 …米国、メキシコ

(2)アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア

(3)欧州 …英国、チェコ

(4)その他…ブラジル

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	176,453	143,801	39,436	76,528	23,679	8,255	468,153	—	468,153
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,327	2	1,320	1,405	5	—	14,060	(14,060)	—
計	187,780	143,803	40,757	77,933	23,684	8,255	482,213	(14,060)	468,153
セグメント利益	19,600	1,881	346	7,739	410	1,123	31,101	1,411	32,513

- (注) 1. セグメント利益（営業利益）の調整額1,411百万円には、セグメント間取引消去4,481百万円及び配賦不能営業費用△3,069百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。
- (1)北米 …米国、メキシコ
  - (2)アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア
  - (3)欧州 …英国、チェコ
  - (4)その他…ブラジル
3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(自己株式の消却)

当社は、2023年10月31日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議いたしました。

- 1. 消却する理由 : 株主還元強化のため、自己株式の消却を行うものであります。
- 2. 消却する株式の種類 : 当社普通株式
- 3. 消却する株式の総数 : 13,745,700株（消却前の発行済株式の総数に対する割合4.27%）
- 4. 消却予定日 : 2023年11月15日

(ご参考) 消却後の発行済株式の総数 : 307,833,172 株

消却後の自己株式数 : 58,633 株

(上記自己株式数は、2023年9月30日現在の自己株式数を基準に算出)